



◇9月生活目標

「規則正しい生活と安全な行動について考えよう」

◇9月保健目標

「きびきびした動作で生活しよう」

※ご家庭でも取り組ませてください。

☆右の二次元コードから学校のHPがご覧いただけます。

思うは招く ～「どうせ無理」を「だったらこうしてみたら？」に～

校長 岩本 博裕

45 日間の長い夏休みが明け、古仁屋小学校に元気な子どもたちの笑顔が戻ってきました。全員が無事に新学期を迎えられましたことに、心より感謝申し上げます。

本土からは秋の涼風の便りが届く季節ですが、南国・奄美の古仁屋では、9 月に入っても強い日差しと厳しい残暑が続きます。また、これからの時期は奄美地方にとって最も警戒すべき台風シーズンになってくるのではないのでしょうか。

さて、2 学期の始業式では、北海道赤平市でハイブリッドロケット「CAMUI」を開発している植松電機社長の植松努さん【2015 年ドラマ「下町ロケット」のモデル】の「思うは招く」という言葉を紹介しました。

植松さんは、子どもの頃から「ロケットや飛行機を作りたい。」という夢を語っていましたが、周囲の大人たちからは「どうせ無理。」「あきらめなさい。」と言われたそうです。それでもあきらめず、夢を実現しました。くじけそうになった植松さんを支えたのは「伝記」に登場する人たちでした。エジソンもライト兄弟も大学は出ていないし、何より伝記には「あきらめ方」ではなく「困難を乗り越えた方法」が書かれていたからだそうです。

植松さんは今、「『どうせ無理』という言葉は人の可能性を奪う。代わりに『だったらこうしてみたら？』という言葉を使おう」と語り続けています。7 月、国内のロケット飛行着陸実験が成功したニュースがありましたが、この偉業の裏にも、数々の失敗を越え、「どうせ無理」を跳ね除けて踏み出した第一歩が確実にあったはずです。

子どもたちには、将来の大きな夢だけでなく、「漢字が書けるようになりたい。」「算数が得意になりたい。」といった日々の小さな目標でも良いので、自分から限界を決めずに様々なことに挑戦してほしいと願っています。周りの私たち大人が子どもの夢を壊すのではなく、立ち止まったときに「だったらこうしてみたら？」と優しく背中を押せる古仁屋小学校でありたいと思います。

NASA のラングレー研究所の門には、「Dream can do, Reality can do. (思い描くことができれば、それは現実にできる)」と書かれているそうです。

2 学期からはいよいよ校舎の建替工事が本格的にスタートいたします。大型車両の出入りや騒音など、学習環境面で様々な制約が生じ、非常に慌ただしい学期となることが予想されますが、職員一同で子どもの安全を優先させながら一步一步確かな歩みを進めてまいります。今学期も本校の教育活動へのご理解と温かいご支援を賜りますよう、よろしくお願い致します。



令和 8 年度全国学力・学習状況調査結果

現6年生を対象とした全国学力・学習状況調査が4月に行われました。結果は以下の表の通りです。

【国語】	平均正答数 (13問中)	本校比較	平均正答率	本校比較
本校	6.9		53	
鹿児島県(公立)	7.9	-1.0	61	-8.0
全国(公立)	7.9	-1.0	60.9	-7.9

【算数】	平均正答数 (16問中)	本校比較	平均正答率	本校比較
本校	7.4		46	
鹿児島県(公立)	8.8	-1.4	55	-9.0
全国(公立)	9.0	-1.6	56.4	-10.4

各教科の正答率は、県・全国比ではいずれも大きく下回るという厳しい結果となっています。児童の学力を全体的に引き上げていく必要があります。

教科別に内容の結果を見ると、国語で県・全国に近かった内容は「書くこと」で、下回っていた内容は「話すこと・聞くこと」でした。

算数で県・全国に近かった内容は「測定」で、大きく下回っていた内容は「変化と関係」でした。

右の写真は、夏休みの職員研修の様子です。研修では、算数で特に正答率の低かった「変化と関係」の問題を取り上げ、正答率が低かった原因を考えました。「子どもたちは、このように考えたから間違えたのではないか」など子どもたちの視線になって考えながら意見を出し合いました。さらに、子どもたちがより理解しやすいように教えるにはどうすればよいか等の意見も出し合いながら研修を深めました。



学校としては、このような研修等を通して授業改善にさらに力を入れ、「子どもが主体的に」「できるまで・分かるまで」指導していきます。具体的には、「できたこと」「前より成長した変化」を具体的に言葉にしながら指導を行う、子ども一人ひとりのつまずきに応じたプリント学習や ICT 支援(自己の進捗で進める個別学習)時間の確保を行う、ちりつも学習による家庭学習の習慣化、ストグレタイムを利用した基礎基本の徹底に力を入れていきます。是非ご家庭で、ちりつも学習の見届けをしていただけると有難いです。

お知らせ

○令和 8 年度地域が育む「かごしまの教育」県民週間表彰ポスター原画の部

【入選】 5 年 2 組 竹原 さん

校舎建替工事について



夏休みから本格的に校舎建替工事が始まりました。この工事に伴いまして、職員駐車場だったスペースが建設関係の事務所になるため、9 月から職員駐車場は、体育館横になります(写真参照)。そのため、高丘方面から来る子どもの登下校は、正門から入り、川側の体育館横を通ることになります。これまで同様、保護者の方は、学校が校庭を開放したとき以外は使用できませんので、あらかじめご了承ください。

運動会は、小学校校庭で行う予定ですが、グラウンドの配置は縦(写真参照)にとります。昨年までと入退場やテント配置が違いますのでプログラム等でご確認ください。

2 学期以降、工事車両の出入りも多くなります。子どもたちの安全を第一に学校でも指導してまいります。ご家庭でも安全面については、確認してください。

9 月の行事予定

9 月 1 日(火) 始業式

1 日(火)～4 日(金) 給食指導強調週間

7 日(月)～11 日(金) いじめ問題を考える週間

7 日(月)～18 日(金) 清掃指導強調週間

7 日(月)～13 日(日) タイムスケジュールカード
→ 14 日(月) 提出日

8 日(火) かけはし号

10 月 2 日(金) 前期通知表配付

